



スポーツには、言葉、性別、人種、障がいなどの壁はありません。そして健康や生きがいづくり、地域や経済の活性化、国際交流などに密接に関わり、人と人、企業と企業、北海道・札幌のモノ・コトをつなぐ大切な役割を担っています。このようなスポーツによるまちづくりについて、AIR-G' FMのアナウンサー森本優さんにお話を伺いました。



スポーツもラジオも「現場主義」！  
外に出て話を聞き魅力を伝えたい

AIR-G' FM北海道 アナウンサー  
森本 優 さん

1991年生まれ、高知県出身。2014年FM北海道入社。レバンガ北海道の情報を届ける「LEVANGA STATION」、中高生のリアルな声を伝える「IMAREAL」などの番組を担当。「IMAREAL」は2021年日本民間放送連盟賞ラジオ生ワイド部門で最優秀賞を受賞。

スポーツ環境に恵まれた札幌市  
生観戦の素晴らしさを体感して

音楽とバスケットボールをこよなく愛し、音楽ライブは年間平均50本ほど、B・LEAGUEの試合は年間20試合以上を生観戦している僕は、根っからの「現場至上主義」。思わず息を呑む迫力と臨場感、熱狂と興奮で会場がひとつになる一体感は、生観戦ならではの特別な体験です。札幌市には様々なプロスポーツチームがあり、いつでも誰でも気軽に「本物」に触れることができます。スポーツ施設や交通アクセスも整備されていて、こんな贅沢な環境を利用しないなんてもったいない！もっとたくさんの方と一緒に、生のスポーツ観戦の感動を共有できたらうれしいです。

中学生・高校生の熱い思い

地域みんなで応援して盛り上げたい

「現場至上主義」は、ラジオの仕事の上でも僕の大切なモットーのひとつです。2017年にスタートしたラジオ番組「IMAREAL」では毎週学校訪問を行っていて、これまで6年半で延べ2万人以上の中高生と交流を深めてきました。みんなのひたむきな姿やその熱量が、また他の誰かの勇気や支えになる。自外に出て生の声を聞き、生の言葉で伝えることが、僕の役割だと考えています。日頃中高生が出場する大会やコンクールは一般の方でも観覧できるものが多いので、地域のみならずも観覧できるものが多いので、応援してあげて欲しい。次世代を担う10代のパワーが地域のスポーツ全体、ひいてはまち全体の盛り上がりにつながっていくことを期待しています。

いい人、いい街  
#まいにち金メダル

さっぽろの魅力的なヒト・モノ・コトに金メダルを贈り合う「まいにち金メダル」プロジェクト実施中



食や自然など多くの魅力に恵まれた「笑顔になれる街」さっぽろをイメージしたロゴです  
問い合わせ先  
札幌市総務局広報部広報課 ☎011-211-2036

